

福岡インターナショナルトレーニングセンター基本計画【概要版】

1. 基本計画策定の背景

国際社会と国内社会は大きな転換期にあり、気候変動や国際情勢の変化など、グローバルな課題が山積している。

このような時代において、“福岡県のスポーツをより元気に、スポーツの力で福岡県をより元気に”という理念を掲げ「スポーツ立県福岡」を目指す本県がリーダーシップを発揮することは、県民の豊かな営みを支えるとともに、持続可能な国際及び地域社会の発展に、重要な役割を果たすことにつながる。そのためには、国籍、人種などにとらわれることなく、将来を見据え互いに尊重し、互いの課題解決のために共に歩んで行くことができる人材の育成を通じた人的資本（付加価値を生み出す個人に備わった知識・技能・能力）の形成が重要である。

このたび、「県内アスリートが海外アスリートと国を超えて共に活動できる人材育成の場」を創出することを目的に、福岡県立スポーツ科学情報センター（通称「アクション福岡」以下、「アクション福岡」）を改修し、令和10年度を目標に国内最高峰のインターナショナルトレーニングセンター（以下、「福岡ITC」）として開設することとしている。

本計画は、そのために必要な、改修後の施設の在り方や機能、改修工事の基本的な考え方をまとめたものである。



【基本構想における福岡ITCの目指すべき方向性】

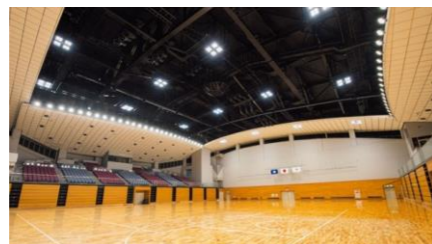
- ① アジア・オセアニア諸国・地域をはじめ国内外のアスリート等及びその関係者等が集まり共に切磋琢磨していく拠点となる。
⇒ **育成・強化、交流**
- ② 生涯を通じて県民がスポーツとより良く関わるウェルビーイングに資する県民の生涯スポーツの振興の拠点となる。
⇒ **交流、発信**
- ③ 学校、スポーツ団体及びスポーツ、文化芸術その他の分野の民間その他関係者らと相互に連携を図り、社会課題の解決に貢献できるスポーツの推進に寄与する人材育成や情報等の拠点となる。
⇒ **育成・強化、発信**

2. 既存施設の概要

施設名称	アクション福岡		
所在地	福岡県福岡市博多区東平尾公園2-1-4		
竣工年度	平成7年度		
構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造		
階数	地上4階、地下1階		
敷地面積(㎡)	30,898.83		
建築面積(㎡)	8,672.41		
延床面積(㎡)	22,685.00		
	階	各階面積(㎡)	主な用途
	4F	2,175.48	観客席
	3F	3,896.09	宿泊室等
	2F	7,185.05	メインアリーナ、研修室等
	1F	7,634.86	エントランスホール、事務室等
	B1F	2,764.97	駐車場、機械室等



外観



メインアリーナ

3. コンセプト



福岡ITC整備のための3つのキーワード

アジア・オセアニア諸国・地域など国内外の地域におけるトップアスリート及び「する人」「見る人」「支える人」などの関係人材等のスポーツの推進に寄与する人材育成の拠点として、以下の3つの視点で整備を行う。

✓ **「育成・強化」**
国内外の競技力強化に向け、国内最高水準の「トレーニング」「栄養」「休養」を提供する。

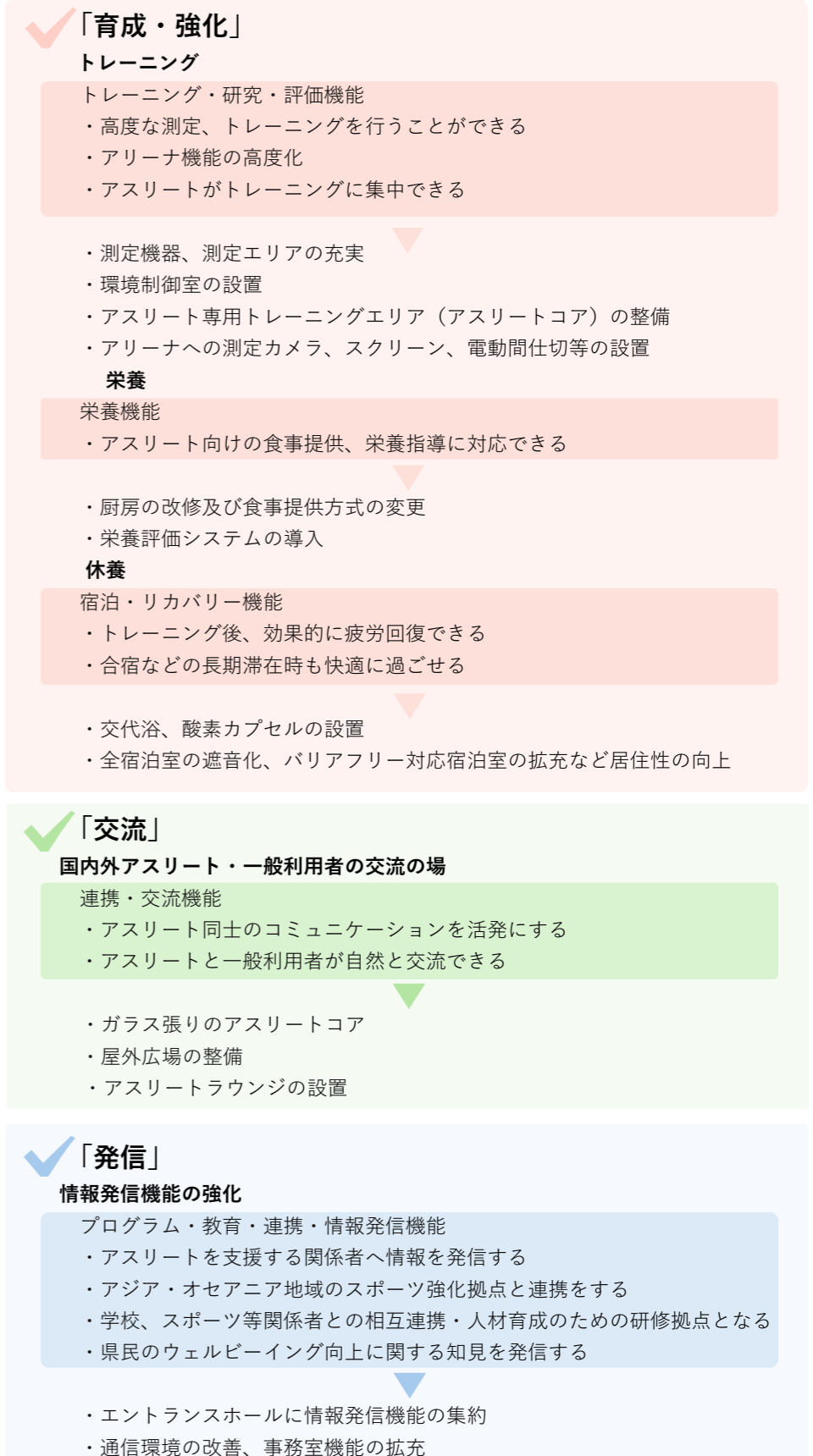
✓ **「交流」**
諸外国選手・ジュニアアスリート・パラアスリートなどとのスポーツを通じた交流ができる環境を整備する。また、県民がトップアスリートと同様の体験を行ったり、その練習を間近で見学したりできる仕掛けをつくる。

✓ **「発信」**
アスリートに関する研究成果の共有に加え、健康促進・生涯スポーツ・地域経済の活性化など、スポーツを起点とした多様な情報を、県内はもとより国内外へ発信する拠点とする。

- これらによって国籍、年齢、身体的特性に関わらず、世界で戦うアスリートが集い、純粋にパフォーマンス向上に向き合い、能力を最大化できる環境を構築する。
- 県民は、集うアスリートと福岡ITCで行われるトレーニング、プログラム、機能を見て、体験して、感じて、幸福感、満足感、充実感、生きがい、心の健康を得る。

4. 福岡ITCに必要な機能

トップアスリート育成の拠点として各機能を強化するとともに、アジア・オセアニア諸国・地域を中心とした海外アスリートの受け入れ、交流に対応した機能拡充を行う。

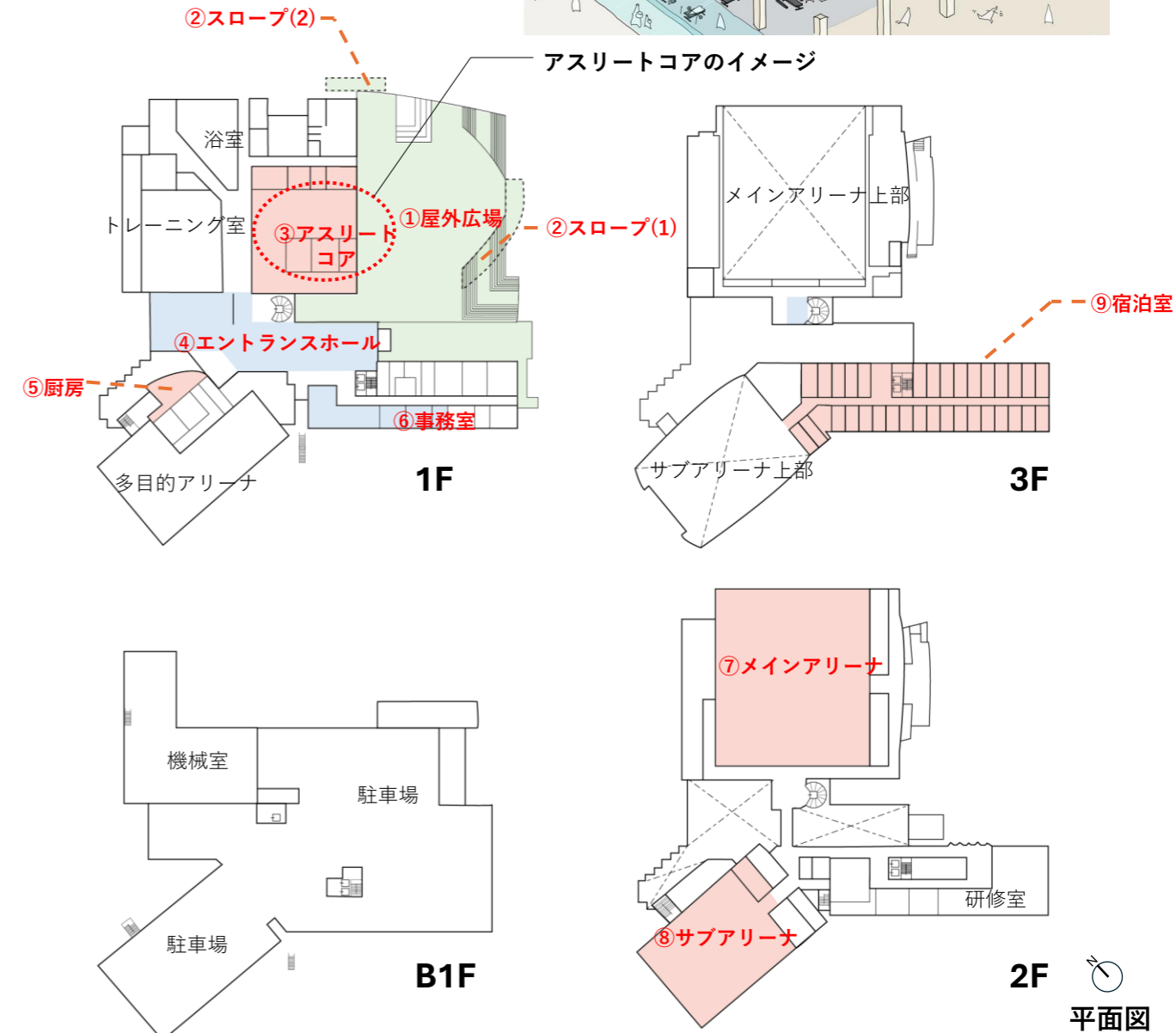


福岡インターナショナルトレーニングセンター基本計画【概要版】

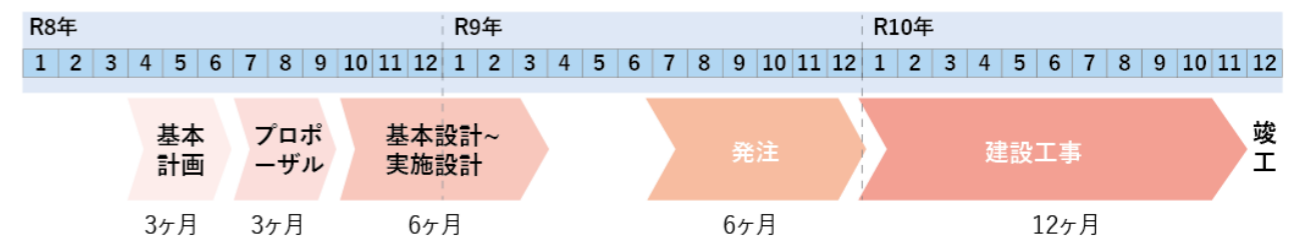
5. 改修計画

改修No	改修エリア	建築工事改修概要	機械工事改修概要		電気設備改修概要	
			育成・強化	交流	発信	発信
外部	① 屋外広場	外部階段を含めた防水・タイルの改修 手摺の更新・新設 照明ポールの撤去 階段廻りの壁の改修（掲示物デザイン含む） 館名サインの設置等	該当工事なし		照明の設置又は改修 照明ポールの撤去（照明部分）	
	② スロープ	屋外スロープ（1）の設置 屋外スロープ（2）と屋根の設置	該当工事なし		照明の設置	
1F ※2	③ アスリートコア （旧体力測定室）	間仕切の変更（ワンルーム化） 外壁に搬入口の設置 床仕上・下地の改修 出入口の設置、受付位置の変更 専用トイレ・シャワー・更衣室・交代浴等の設置	セントラル方式から個別空調への変更 交代浴用過機の設置（温水・冷水） 建築工事に伴う衛生設備・換気設備等の設置		建築工事及び機械工事に伴う電気設備の改修 ※1	
		環境制御室の設置	環境制御室までの設備配管・ダクト等の設置		建築工事及び機械工事に伴う電気設備の改修 ※1	
	④ エントランスホール	アスリートラウンジの床改修 掲示空間の改修 列柱の撤去 エキスパンションジョイント金物の改修 EVホールの天井雨染みの修繕	アスリートラウンジを個別空調へ変更		大型ビジョンの設置 建築工事及び機械工事に伴う電気設備の改修 ※1	
	⑤ 厨房	厨房のレイアウト変更及び厨房機器の改修 オープンカウンター化	設備配管および空調設備・換気設備等の改修		建築工事及び機械工事に伴う電気設備の改修 ※1	
	⑥ 事務室	事務室の拡張 OAフロア化 入口にスロープの設置	空調室内機・ダクト等の撤去又は移設		建築工事及び機械工事に伴う電気設備の改修 ※1	
	2F ※2	⑦ メインアリーナ	常設スクリーンの設置（2枚） 電動間仕切の設置	空調室内機等の撤去又は改修 （電動間仕切り設置に伴う支障がある場合）		測定カメラ・プロジェクターの設置 建築工事及び機械工事に伴う電気設備の改修 ※1
⑧ サブアリーナ		常設スクリーンの設置（1枚） 床の改修 サブアリーナ出入口の天井雨染みの修繕	該当工事なし		測定カメラ・プロジェクターの設置 音響設備の改修 建築工事及び機械工事に伴う電気設備の改修 ※1	
3F ※2	⑨ 宿泊室	バリアフリー客室の改修（US含む） 一般客室の改修（US含む） 宿直室の改修（US含む） 全室遮音化	空調室内機・換気機器・ダクト等の移設又は改修 セントラル方式から個別給湯への変更 バリアフリー客室は個別空調に変更		建築工事及び機械工事に伴う電気設備の改修 ※1	
共通	⑩ サイン	サインの多言語化	該当工事なし		該当工事なし	
	⑪ Wi-Fi	該当工事なし	該当工事なし		Wi-Fi設備の整備 ※3	

※1 電灯設備・受変電設備・動力設備・構内交換設備・拡声設備・誘導支援設備・テレビ共同受信設備・自動火災報知設備・情報表示設備等のうちの必要となる部分の改修
 ※2 天井雨染みの箇所を調査の上、修繕を行う
 ※3 営繕設備課発注工事の対象外



6. 工程



7. 概算工事費

営繕設備課対象工事	2,480,000 千円（税込）
体育スポーツ健康課対象工事（左表※3のみ）	87,000 千円（税込）
概算工事費（合計）	2,567,000 千円（税込）